



2026年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年10月9日

東

上場会社名 株式会社白鳩

上場取引所

コード番号 3192

URL <https://www.shirohato.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役社長

（氏名） 菅原 知樹

問合せ先責任者（役職名） IR広報室長

（氏名） 中村 幸浩

（TEL）075-693-4609

配当支払開始予定日

—

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年11月期第3四半期の業績（2025年12月1日～2026年8月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年11月期第3四半期	4,584	—	△62	—	△84	—	△86	—
2025年11月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年11月期第3四半期	△12.94		—					
2025年11月期第3四半期	—		—					

（注）2025年11月期は決算期変更により2025年3月1日から2025年11月30日までの9ヶ月間となっているため、前第3四半期は財務諸表を作成しておりません。このため2026年11月期第3四半期における対前年同四半期増減率については記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年11月期第3四半期	5,106	2,434	47.7
2025年11月期	5,786	2,520	43.6

（参考）自己資本 2026年11月期第3四半期 2,434百万円 2025年11月期 2,520百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年11月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年11月期	—	0.00	—	—	—
2026年11月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年11月期の業績予想（2025年12月1日～2026年11月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	6,230	—	△100	—	△130	—	△135	—	△20.28

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日（2026年10月9日）、公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

また、2025年11月期は決算期変更により2025年3月1日から2025年11月30日までの9ヶ月決算であるため、2026年11月期の業績予想における対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年11月期 3 Q	6,669,700株	2025年11月期	6,669,700株
2026年11月期 3 Q	13,738株	2025年11月期	13,738株
2026年11月期 3 Q	6,655,962株	2025年11月期 3 Q	一株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

2025年5月29日開催の第53回定時株主総会において、「定款一部変更の件」が決議され、決算期末日を2月末日から11月末日に変更いたしました。これに伴いその経過期間となる前第3四半期会計期間は、財務諸表を作成しておりません。このため前年同期比較については記載しておりません。

(1) 当四半期の経営成績の概況

業績の状況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や賃上げの継続を背景に、個人消費は物価上昇の影響を受けつつも底堅く推移いたしました。しかしながら、長引く物価上昇による消費者の節約志向は依然として根強く、個人消費の本格的な回復には至りませんでした。また、海外情勢をめぐる不確実性は引き続き高い状況にあります。

Eコマース市場においては、市場規模の拡大が続く一方、為替相場の変動による仕入価格の高騰、物流コストの上昇、新規参入の増加による競争激化など、事業環境は引き続き厳しい状況にあります。

インナーウェア市場におきましては、健康志向の高まりや着心地・機能性を重視する消費ニーズは底堅く推移しているものの、価格に対する感応度は高く、商品力と価格バランスの最適化が一層求められております。商品面では、ノンワイヤーブラの定着に加え、通気性や吸湿速乾性を備えた機能性インナーへの需要が拡大する一方、販売単価が上昇するなかで販売数量は伸び悩む傾向が続いております。また、衣料品小売は総じて弱含みで推移しており、当第3四半期会計期間は西日本を中心に記録的な高温となった一方、東日本では気温の低下や台風・降雨の影響を受けるなど、季節性商品の需要に地域差が生じました。

このような環境のなか、国内Eコマース事業におきましては、引き続き日曜祝日を含む当日出荷体制の安定運用により配送サービスの充実を図るとともに、リニューアルした本店サイトのユーザビリティ改善や販促施策の最適化に継続して取り組みました。また、自社プライベートブランドにおきましては、キャラクターコンテンツとの協業による商品展開を通じて、認知度の向上に取り組みました。しかしながら、ブランド力の高い商品の販売は堅調に推移したものの、一部商品カテゴリーにおける競争環境の激化や、自社プライベートブランド商品の販売促進に向けた価格施策の影響により、収益が圧迫される結果となりました。

海外Eコマース事業におきましては、東アジア圏向け展開が引き続き堅調に推移いたしました。

この結果、当第3四半期累計期間における売上高は4,584,081千円、営業損失は62,747千円、経常損失は84,780千円、四半期純損失は86,137千円となりました。

なお、当社は、WEBサイトでのインナーショップ事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期会計期間末の資産合計は、5,106,880千円となり、前事業年度末と比較して679,758千円の減少となりました。

流動資産は2,106,698千円となり、前事業年度末と比較して557,429千円の減少となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少（前事業年度末より160,115千円減少）、売掛金の減少（前事業年度末より195,138千円減少）及び商品の減少（前事業年度末より242,349千円減少）であります。

固定資産は3,000,182千円となり、前事業年度末と比較して122,329千円の減少となりました。その主な要因は、建物（純額）の減少（前事業年度末より67,574千円減少）、機械及び装置（純額）の減少（前事業年度末より35,336千円減少）によるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は2,672,662千円となり、前事業年度と比較して593,621千円の減少となりました。

流動負債は2,073,689千円となり、前事業年度末と比較して567,644千円の減少となりました。その主な要因は、買掛金の減少（前事業年度末より135,749千円減少）、短期借入金の減少（前事業年度より250,000千円減

少)及び未払法人税等の減少(前事業年度末より85,316千円減少)によるものであります。

固定負債は598,973千円となり、前事業年度末と比較して25,977千円の減少となりました。その主な要因は、資金の返済に伴う長期借入金の減少(前事業年度末より25,537千円減少)によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産合計は2,434,217千円となり、前事業年度末と比較して86,137千円の減少となりました。その主な要因は、四半期純損失の計上による利益剰余金の減少(前事業年度末より86,137千円減少)によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、当第3四半期累計期間の実績を踏まえ、第4四半期において当初予想を達成することは困難であると判断し、2026年1月9日に公表いたしました予想数値を修正しております。

国内Eコマース事業における自社プライベートブランド商品の不振が当第3四半期まで続いていることに加え、エネルギーや生活必需品の価格上昇を背景とした消費者の節約志向により、ナショナルブランド商品を含めた売上全体が当初の予想を下回って推移していることから、売上高は6,230,000千円を見込んでおります。また、価格が最優先される消費者志向のもとで利益率の回復に至っておらず、営業損失は100,000千円、経常損失は130,000千円、当期純損失は135,000千円を見込んでおります。業績予想の詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合がありますが、今後、予想を修正する必要がある場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年11月30日)	当第3四半期会計期間 (2026年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	643,588	483,473
電子記録債権	2,842	7,260
売掛金	512,357	317,218
商品	1,377,854	1,135,504
貯蔵品	27,062	26,775
前渡金	64	5,380
前払費用	48,324	37,804
未収入金	34,831	20,636
未収消費税等	15,020	-
その他	2,880	73,074
貸倒引当金	△700	△429
流動資産合計	2,664,127	2,106,698
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,282,313	2,282,313
減価償却累計額	△480,352	△547,927
建物（純額）	1,801,961	1,734,386
構築物	49,193	49,193
減価償却累計額	△22,974	△26,204
構築物（純額）	26,218	22,989
機械及び装置	744,337	744,337
減価償却累計額	△457,037	△492,374
機械及び装置（純額）	287,300	251,963
工具、器具及び備品	76,481	77,486
減価償却累計額	△61,963	△65,309
工具、器具及び備品（純額）	14,517	12,177
土地	897,845	897,845
有形固定資産合計	3,027,843	2,919,362
無形固定資産		
商標権	516	286
ソフトウェア	82,823	68,197
無形固定資産合計	83,339	68,483
投資その他の資産		
出資金	810	810
差入保証金	5,384	5,642
敷金	760	-
破産更生債権等	3,495	756
長期前払費用	4,056	5,814
貸倒引当金	△3,177	△687
投資その他の資産合計	11,329	12,335
固定資産合計	3,122,511	3,000,182
資産合計	5,786,639	5,106,880

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年11月30日)	当第3四半期会計期間 (2026年8月31日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	108,022	75,141
買掛金	442,783	307,033
短期借入金	1,600,000	1,350,000
1年内返済予定の長期借入金	34,050	34,050
前受金	-	190
前受収益	84	31
未払金	238,233	179,412
未払費用	71,063	36,530
未払法人税等	98,546	13,230
未払消費税等	-	38,080
預り金	8,384	4,064
契約負債	19,087	19,060
賞与引当金	13,283	12,065
その他	7,793	4,798
流動負債合計	2,641,333	2,073,689
固定負債		
長期借入金	624,250	598,712
繰延税金負債	701	261
固定負債合計	624,951	598,973
負債合計	3,266,284	2,672,662
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,196,654	1,196,654
資本剰余金		
資本準備金	1,186,654	1,186,654
資本剰余金合計	1,186,654	1,186,654
利益剰余金		
利益準備金	1,500	1,500
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	135,635	49,497
利益剰余金合計	137,135	50,997
自己株式	△87	△87
株主資本合計	2,520,355	2,434,217
純資産合計	2,520,355	2,434,217
負債純資産合計	5,786,639	5,106,880

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年8月31日)
売上高	4,584,081
売上原価	2,951,803
売上総利益	1,632,277
販売費及び一般管理費	1,695,025
営業損失(△)	△62,747
営業外収益	
受取利息	109
受取配当金	17
受取手数料	403
受取賃貸料	334
債務勘定整理益	457
受取補償金	1,469
その他	302
営業外収益合計	3,095
営業外費用	
支払利息	24,387
為替差損	576
その他	163
営業外費用合計	25,127
経常損失(△)	△84,780
特別損失	
固定資産除却損	0
特別損失合計	0
税引前四半期純損失(△)	△84,780
法人税、住民税及び事業税	1,796
法人税等調整額	△439
法人税等合計	1,356
四半期純損失(△)	△86,137

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間(自 2025年12月1日 至 2026年8月31日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、WEBサイトでのインナーショップ事業の単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	当第3四半期累計期間
	(自 2025年12月1日
	至 2026年8月31日)
減価償却費	125,290千円